

第401輯

わが町と原

みほら歴史と観光の会

平成33年3月創刊
月刊

令和6年

8月号

歴史講演「妙正寺350年の歴史」



【ご講演中の橋本先生…三原市中央公民館にて】

2024.6.16 撮影 正田哲夫(本町)

米田山の麓に建立された妙正寺が現在の高台に移動した経緯やそこからの絶景に対する寄題詩を全国の著名な文人墨客に求めた様子や当時の紀行文を現代語に訳して解説されるなどで、分かり易かったと聴講者に大好評であった。

八
月
の
行
事

各
地

03日(土) 18:00～21:00 半どん夜市 浮城東通り(イオン駐車場内)

09日(金)～11日(日) 第49回 三原やっさ祭り (三原駅前周辺)
11日(日)花火大会(沼田川河口)

16日(金) チンコンカン 主会場 新倉 牛神社(大須賀神社)

18日(日) 第33回トライアスロンさぎしま大会 (佐木島) ※最終回

会

31日(土) 三原城・町村略史 (2) 10:00～ サン・シープラザ4F

P 1	表紙…表題：歴史講演会「妙正寺350年の歴史」	行事予告
	写真：ご講演中の橋本先生	
2	不思議な出来事(夢)	西町 上田 茂
3	令和6年度総会等報告	事務局
4~5	わが ^{まち} 土地の切支丹伝説	長谷 関浦 敏
6~7	第46回県史協東広島市大会のお知らせ	事務局
8~9	忠臣蔵と三原義士祭(2)～忠臣蔵クイズ～	三原二之丸会 山崎愛一郎
10~11	三原の、広島県の、江戸期の陸上交通(5)	中之町 三好 邦範
12	会よりの便り	事務局

はづき
葉月きのえ たつ
甲辰

AJ2684

令和六年

AD2024

今月の各地

むら

ら。

まち

まち

歳時記

不思議な出来事(夢)

西町 上田 茂

お盆が近づいてきました。お盆は、ご先祖や亡くなった方の霊を自宅にお迎えして、一緒に過ごし感謝を伝えるという供養です。昨年末に弟の13回忌を行いました。私たち兄弟は何かあれば助け合ってきたので、お互い頼れる存在で気心は通じ、還暦前に亡くなった弟の無念さを思うと気持ちは沈んでいた。

弟は亡くなる3週間位前に夢枕に立った。弟が「おーい・おーい、兄貴玄関の鍵を開けて欲しい、ワシ入ることが出来ん」と窓越しに叫んでいる。私は「何を言っているんだ、鍵は掛けていない」と言い放ち、玄関戸に映る弟の姿を確認した後、勢いよく戸を開ける。「鍵のロックはしておらず、掛けていなかったのが分かっただろう」と言い、弟は「おかしい、ワシは力いっぱい戸を開けようと何回もやってみたが、びくともしないので外から呼んだんだ」と首を傾げていた。私は「おかしいことが、どうして起きたのか」と腑に落ちない様子で語っていた夢であった。このような夢は後にも先にも見ることはなかった。入院中の弟は死を予期し実家に別れを告げに来たのだと思った。

葬儀後、母方の従弟に夢の一件を話したところ、私も直接本家の伯父から聞いていた話で、その従弟の父が亡くなった時、その兄にあたる本家の伯父が寝ていた最中に「弟が兄貴・兄貴と大声でワシを呼ぶのだ、その声に起こされたんだ。その時嫌な予感がし、弟が死んだものと感じた。」という内容であった。従弟は確かに同じような現象を体験する人もいるよと話してくれた。亡くなった伯父も当時入院中の身で意識不明の状態であった。

このような出来事を科学的に証明することは難しいと思われるが、肉親の情がありありと感じ取れる出来事ではないかと思われる。子どもに恵まれなかった弟から死の直前に、先祖代々の墓に入れてくれるようにと私は頼まれた。

命日には年月が経過した現在においても、金融機関の仕事仲間であった親友5人が毎年欠かさず墓前に向き合ってください。その優しい心遣いと変わらぬ友情の皆様と懇意にさせていただき、楽しい日々を送っていたことが、残された遺族にとってせめてもの救いであった。弟の妻・私たち夫婦も感謝の念に堪えません。

レキカンだより

令和6年8月

検索

わが町三原

みはら歴史と観光の会

723-0051 三原市宮浦6丁目 9-32

TEL (0854) 6335-9932

FAX (0854) 8-63-9522

E-mail buchigo@dmnet.jp

～みはら市民協働サイト「つなごうねっと」加入団体～

レキカン是新入会員・再入会員を募集・歓迎しております

行事報告

- 6月27日 月報発送配布作業(後、大原、岡田、桑田、川上、近藤、
正田哲、瀬畑、高杵、西村、松竹、三好他)
- 7月02日 7月度理事会(総会振り返り、秋の研修旅行など)
- 7月30日,8月04,07日 京覧カントリークラブ入口花壇整備(瀬畑)

行事予定

- 勉強会 三原城・町村略史(2)
 - (1)日時 令和6年8月31日(土) 10時～12時
 - (2)会場 サン・シープラザ4F 第2研修室
 - (3)内容 三原市史を中心とした資料で輪読形式
- 県史協東広島大会 **参加者募集!**
 - (1)大会内容 本文に解説の通り
 - (2)参加申し込み 交通手段・臨地研修のコース・昼食弁当要否・テキストのみ購入など明記してこの頁右上に記載の事務局宛住所・氏名・電話番号を付記の上申し込みください。レキカン会員の付記は、氏名だけで十分です。締切は8月10日です!
- 行事予告… 詳細内容と参加募集は追って連絡します
 - 3.1 市郷連「新高山城跡を守る会」による歴史講演会 本郷生涯学習センター10/13頃 「三原城跡-石垣調査の結果を中心に」
講師 三原城研究会 福井万千先生
 - 3.2 レキカン秋のバス研修旅行
11/03 11/06 岡山城と後楽園・神辺本陣方面を予定

蔵書と寄贈文献のご紹介(港町福岡文庫保管)

三原市八幡簀出身で文化勲章受賞者の宗教学者高楠順次郎氏が創建した武蔵野大学の創立100周年記念に発刊された伝記マンガと評伝の下記2点が教育委員会からレキカン宛各3冊寄贈されました。

1. 弘兼憲史作画 「高楠順次郎 仏教学者 世界を駆ける」 A5判 全200頁
2. 碧海寿広著 「高楠順次郎 世界に挑んだ仏教学者」 B6判 全200頁

編集後記

★この秋順番に予定されている市郷連、レキカン、県史協行事の中では最後の県史協行事が最初に申し込み期限が8月10日に設定された★他の2件も来月受付が始まる★東は岡山城、西は三ツ城古墳や広島大学構内遺跡群、真ん中の三原城の解説もあり、今年は実に地域バランスの取れた上に年代も広範囲に亘る研修会になりそうである★心の受け皿を大きくして参加されたい。(健)